

御殿場市環境マネジメントシステム 平成26年度優良環境活動の表彰について

御殿場市環境マネジメントシステムにおいて、他部署の模範となる優良な取り組みを行っている課等の表彰を行いました。



左から、玉穂第1保育園 長田園長、原里第1保育園 高杉園長、
下水道課 杉山課長、環境管理総括者 若林市長、
神山幼稚園 田代園長、リサイクル推進課 杉山課長（11月25日市長公室にて）



御殿場市環境マネジメントシステム 平成26年度優良環境活動表彰事例

○最優秀賞

環境水道部 下水道課

水質浄化のための 施設管理と環境啓発

平成25年より公設浄化槽設置事業を開始し、平成33年度までに600基超の公設浄化槽の設置を目指し、河川の水質浄化に努めている。処理施設のみならず、管渠などを含め管理施設が多い中、関係法令を順守し、適切な管理・運用を行っている。さらに、魚の放流や施設見学を通じて、きれいな水の大切さ等の環境教育を実践している。



浄化センター横で行う魚の放流

○優秀賞

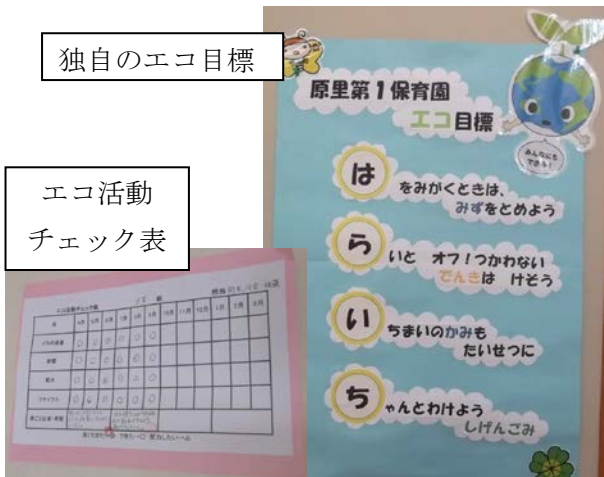
健康福祉部 原里第1保育園

園独自のエコ目標と 取組状況の把握

環境に対する意識が非常に高く、園全体での啓発活動や研修が頻繁に実施されているため、システムの周知が十分に図られている。また、システムに基づく取り組みの趣旨を理解し、園独自の「エコオフィス活動計画」も積極的に実践している。また、各部屋にエコ活動チェック表を掲示し、分野別に毎月の取組状況を記入している。

独自のエコ目標

エコ活動
チェック表



健康福祉部 玉穂第1保育園

個別目標の設定による 自己意識の向上

ごみの減量や節水について園児に指導し、5歳児は1人1人の目標を掲げ、自己意識を高めている。また、保護者へ協力を求めることにより、保育園のエコ活動だけでなく、家庭へのエコ活動の意識向上に繋げている。独自に作成した『エコオフィス活動計画』を各部屋に目立つように掲示し、職員も園児も積極的に楽しんで取り組んでいる。また、保護者への協力を求め、牛乳パック等の資源回収に積極的に取り組んでいる。

5歳児の個別目標

エコオフィス
活動計画の掲示



○優秀賞

教育部 神山幼稚園

保護者と一体となった 環境活動への取り組み

教員が節電や節水、ごみの削減を実施するだけでなく、紙をリサイクルすることでトイレトペーパーが作られることやなぜ電気を消すのかななどを園児に教育している。また、牛乳パック等の回収に協力いただいた保護者にはトイレトペーパー1ロールを還元する体制ができている。

家庭から回収した廃材をおもちゃ作りで利用し、ごみの排出量・経費の削減に取り組んでいる。



廃材を使用したおもちゃ

○特別賞

環境水道部 リサイクル推進課

再資源化とごみ減量による 環境配慮への取り組み

最終処分場のPPS化により、温室効果ガス排出量はゼロとなり、これまでに17.6tの二酸化炭素の削減が図られ、電気料金も年間100万円の削減となっている。

平成24年度から全国に先駆けてこれまで不燃ごみとして処理していた小型家電の再資源化に着手、埋め立てごみの減量(処分場の長寿命化)、売却益による歳入増、市民の環境意識の向上といった大きなメリットが生まれている。



小型家電を回収し再資源化